

## 県内初の農場 HACCP 認証への取り組み

紀南家畜保健衛生所

○ 丹羽裕子 岩尾 基  
後藤洋人 尾畑勝吉

### 【はじめに】

農場 HACCP とは、農場に HACCP の考え方を採り入れ、危害要因を防止するための管理ポイントを設定し、継続的に監視・記録を行うことにより、農場段階で危害要因をコントロールする手法である。これにより畜産物の安全性が向上し、消費者への安全な畜産物の供給が可能となる。図 1 のように農場衛生管理は継続的に更新され、次第により精度の高いものに進化し、生産性向上や食の安全を実現することが可能となる。農場 HACCP 認証の仕組みは図 2 に示す。

今回管内の 1 酪農場において、県内で初の農場 HACCP 構築に向けた取り組みを開始したので、その概要を報告する。

### 【農家概要】

当酪農場は乳用牛 23 頭、肥育牛 13 頭を飼育する乳肉複合経営である。農場の従業員は 4 名で、牛乳は自家処理により製造し、宅配の他、小売店への卸し、通信販売、スイーツ等の原料として販売している。また自家処理施設に併設した直営売店でソフトクリームの販売も行っている。畜主が安全・安心な牛乳を直接消費者に届けたいということがきっかけとなり、農場 HACCP 構築の取り組みを開始した。

### 【方法】

農場 HACCP 構築に取り組むにあたって、公益社団法人畜産協会わかやま(以下、(公社)畜産協会わかやま)が実施する農場 HACCP 認証普及推進支援対策事業を活用し指導を行った。平成 28 年 2 月の農場 HACCP 認証申請に向けた計画を立て、今回は平成 26 年 5 月~11 月の計画について実施した(表 1)。農場 HACCP 認証協議会の主任審査員の指導の下、取り組みを実施した。HACCP チームは農場従業員 4 名で編成し、外部チーム員として(公社)畜産協会わかやま及び当所職員が加った。平成 26 年 5 月~11 月で計 5 回の農場 HACCP 構築のため、農場 HACCP 認証基準に基づく衛生指導、関連文書の作成等の指導を実施した。また当所において、飼養衛生管理基準について、適宜現地確認・指導を行った。

### 【結論】

衛生管理方針を作成することによって、全組織や供給者、出荷先に周知させることができる。当農場は牛乳を自家処理製造・販売していることから、安心・安全な牛乳を直接消費者に届けるという事を衛生管理方針の中に定めると共に農場の入り口・直営売店の窓口に掲示し、具体的な取り組みを開始した(図 3,4)。HACCP チームの役割分担表を作成することによって HACCP チーム責任者及び同チーム員の責

任と権限を文書化し、それぞれの役割を明確にすることができる。主任審査員の指導の下、作成したHACCPチーム役割表を表2に示す。農場内の作業については、これまで大まかに役割を定めていたが、分担を明確化したことで従業員各自に責任感、衛生意識の向上が認められ、チーム内のコミュニケーションも向上した。また関連文書の作成により、作業工程等を改めて確認・整理が行え、記録文書を作成することで、作業の確実なチェックが可能となった。具体的な記録とは衛生管理、動物用医薬品等の投与記録、資材交換・牛舎消毒記録等である。

家畜保健衛生所で作成している家畜衛生だより等の情報提供も行った(図5)。

フローダイアグラムを作成することにより家畜・畜産物の生産に関わる原料、資材等の受入から作業工程の順序及び相互関係を図式化できる。当農場では全体作業と哺乳牛・育成牛の飼養管理、成牛の飼養管理、搾乳前作業、搾乳作業、搾乳後作業について作成し、更なる全工程における各作業の位置づけの理解を目指す(図6)。

飼養衛生管理基準の遵守状況も全ての項目において適応を確認した。衛生管理区域を設定し、他の区域との区分けのほか、消毒用動力噴霧器の設置、農場出入口の立看板により部外者の立ち入りの制限、牛舎に防鳥ネットを設置し、飼養衛生管理基準に対応している(図7)。

埋却地については、図8における埋却地①のみであったが、当所において、現地確認・指導を行ったことにより、より広域な土地を購入し、埋却地②についても確保した。

現在、経験年数が短い従業員もいるため、意識レベルに差が認められているが、取り組みを進めていく中で従業員の教育・訓練により、意識の高位平準化も期待される。また当酪農場では、自家処理施設があることから、他の多くの酪農場のように、集乳先で牛乳をまとめてしまうことがないので、農場HACCPの取り組みにより他の農場と商品の差別化ができ、更なる販路拡大へ繋がると考えられる。

今後も、県内において農場HACCP認証を普及していく上で、当農場がリーダー的な存在となってもらえるよう、関係機関と協力して農場HACCP構築指導に取り組んでいきたい。